

平成 19年度第 4回武石地域協議会会議録

日時 平成 19年 8月 6日（月）午後 3時 30分から午後 4時 15分

場所 武石地域自治センター 2階会議室

出席委員 新井繁雄委員、井出守雄委員、伊藤静子委員、伊藤隆子委員、内田安博委員、柿畠祐子委員、清住隆幸委員、小池文男委員、小山洋江委員、桜井敏昭委員、桜井美枝委員、高田忍委員、橋詰真由美委員、松井幸夫委員、松代典之委員、依田せつ子委員

欠席委員 北沢武委員、北沢直美委員、清住章雄委員、滝沢潔委員

市側出席者 宮下武石地域自治センター長、広川地域振興課長、山口市民生活課長、近藤産業観光課長、桜井建設課長、高木健康推進係長、児玉地域政策係長、掛川主事

傍聴者 なし

1 開会

（広川課長）

ただ今から平成 19年度第 4回武石地域協議会を開催させていただきます。

2 会長あいさつ（桜井会長）

3 センター長あいさつ（宮下センター長）

4 報告事項

- ・上田市防災計画 武石地域広域避難所について

（桜井会長）

それでは報告事項に入ります。事務局から説明をお願いします

（広川課長）

ー 武石地域避難所について資料に基づき説明 ー

《説明内容》

武石地域避難所一覧

自治会名	避難施設	広域避難所施設
鳥屋	鳥屋公民館	武石小学校 武石ふれあい教室
沖	沖公民館	
藪合	藪合公民館	
中島	中島公民館	
七ヶ	七ヶ公民館	
片羽	片羽公民館	

堀之内	堀之内公民館	
市ノ瀬	市ノ瀬公民館	
下本入	下本入公民館	
権現	権現公民館	
下小寺尾	下小寺尾公民館	
上小寺尾	上小寺尾公民館	
唐沢	唐沢公民館	
築地原	上本入生活改善センター	
大布施巣栗	大布施公民館	
西武	西武公民館	
小沢根	小沢根公民館	
余里	余里公民館	

(桜井会長)

このことについてご質問などがありましたらお願いします。

— 質問なし —

特にないようですね。災害とは関係ありませんが、自治会の公民館は、行政管理ということですか。

(広川課長)

管理は費用も含めて全て自治会にお願いしています。ただし、改修の場合には、20万円を超えるもので2分の1が市から補助されます。限度額は400万円です。合併前も改修の場合は2分の1ということでやってきました。現在、下本入から改修に伴う補助金申請が出ています。平成20年4月1日以降は、新しい要綱ができますので、それに従ってやっていくことになります。

(桜井会長)

他にありますか。よろしいですか。それでは、報告事項については終了いたします。

5 その他

(桜井会長)

その他で行政の方から何かありますか。

(広川課長)

前回の協議会のときに、結核検診のときに一緒にやっていた血圧測定が今年からなくなってしまったというご意見がありましたが、本日健康福祉課の高木保健師が来ていますので、対応についてご説明申し上げます。

(高木係長)

結核定期住民検診は、平成17年度から65歳以上が対象になりましたが、それまでは20歳以上の全ての方が対象ということで、自分の健康に関心を持ってもらおうということで血圧測定などをスタッフ総出で実施していました。平成17年度から対象が65歳以上になり、その

時点で職員数も減っていました。結核検診は、各地区ごとに時間を割り振り、健康推進委員さんにも会場を準備していただいたり、血圧を測ったりしていました。去年は血圧測定をやったんですが、測定をされた方の中には血圧が一時的に上がってしまう方も多く、気に病まれて帰る、忙しい中で少ない職員で対応しているため、それに対するフォローもできない状況でした。そうであれば、あえて結核検診のときに血圧測定をやらずに、19年度はレントゲンだけということで実施しました。また、来年度からは各自で加入されている健康保険によって、保険者の責任において健診を受けていただくように変わります。最近はメタボリックシンドロームということが言われていますが、生活習慣病に関係した健診が義務化されるということです。

(桜井会長)

このことについて、何か質問等ありますか。

(委員)

検診の取りまとめは健康推進委員さんがやっていたかと思いますが、今年からやらなくなっていましたか。

取りまとめをしないのであれば、健康推進委員さんは必要なくなってしまうのではないのでしょうか。

(高木係長)

健診の取りまとめについては、これまでは健康推進委員さんを通じてやっていましたが、上田市の方針として個人情報漏らさないということで、各個人宛に通知を出して、申し込む方はそれぞれ健康センターに届けていただきました。

健康推進委員さんは現在武石に46名いらっしゃいますが、引き受けたからには自分の身体のことを知り、その役を通して武石連合会の会合に出させていただいて、自分の健康の基を上げてもらい、それを家庭に持って行って家族の健康の基を上げていこうという目的もあります。

(委員)

今まで健康推進委員さんが各戸を回ることによって、例えば一人暮らしの老人家庭に少し寄って話をして、状態を確認したりという働きをしていたと思うんですが、保健師の数も減ってきているということになると誰がそれをフォローするのでしょうか。

(高木係長)

今、おっしゃられたことは大変重要なことで、上田市全体の健康推進委員の会議などに出ますと、特に武石地域は顔と顔を見て、手ごたえを感じているという実績があります。それは守りたいところですので、みなさんのお知恵を借りて、健康推進委員さんのお力を借りてやっていきたいと思います。また、包括支援センターのほうで、65歳以上のお宅への訪問などもしていますし、そちらの方とも連絡調整しながら、武石のよいところは残していきたいと思っています。

(委員)

今、武石のよいところを残していきたいと言われましたが、3月議会の中で、地域協議会は地域にあるよいところはこれから上田市全体に広めていきたいと答えていました。消極的な意識ではなくて、武石のよいところはぜひ上田市全体に広めていってほしいと思います。

(委員)

私も委員さんが言われたように、いろいろなことを上田市全体で統一できなければ、武石だ

けでも残してもよいと思います。それがそれぞれの地域性だと思います。それさえもすべて統一しなければいけないという発想自体に問題があると思います。やはり武石の中のよいことで今まで続いていることは、そういうかたちで残していくということが合併をしても基本だと思います。それを何でも他がやっていないから武石もやめろというのでは、よいところがなくなってしまいます。

（宮下センター長）

健康管理推進委員会が今までやってきたことについてできなくなるということで、やはり個人情報保護という中で難しい部分はあろうかと思います。ただ、こういった小さい地域ですの、名前を言えば顔がわかったり、それぞれの家の状況もわかると思いますので、そうした点でお互いの関係を深めていくことはできるのではないかと思います。もうひとつは、社会福祉協議会のほうでこれからそれぞれの地区で福祉推進委員会を作りまして、その委員の皆さん方を中心として自治会長さんなども巻き込んで、各地区ごとに地域の福祉を推進していこうと、各地区ごとに 10万円を限度にお金を出してやっていきたいという話もあり、そうした皆さん方を中心とした中で健康推進委員なども集まっていただくことも重要になっていくのではないかと思います。

（委員）

個人情報のことが話に出ていますが、その関係で火災の放送についても個人名は言わないことになっているんですか。先日、鳥屋で火事がありましたが、鳥屋の団地の南側という放送が流れました。放送を聞いて地元や近隣の消防団は「あの家ならあの辺りに貯水槽があるな」と考えるわけです。鳥屋の場合は特に水がなく、貯水槽だけです。そういうことを考えたときに、個人情報として保護すべきなのかと疑問を感じるわけです。最近、なんでも個人情報という傾向が出てきている気がします、火事の場合、次の日には新聞に名前が掲載されるわけですから、個人情報を優先するよりも、生命、財産を守ることを優先するべきではないかと思います。

（広川課長）

私どもも正確には聞いておりませんので、調査し報告します。初期消火には、やはり地元の皆さんや消防団の皆さんの協力が不可欠ですので、今後そういった意見をいう場もありますので、ひとつの意見としてあげていきたいと思います。

（委員）

前回の地域協議会のときに、児童館建設に向けてのワークショップの開催についてお知らせしましたが、7月13日に開催し意見をまとめ、教育事務所に要望書として提出いたしましたので、皆さんにお知らせします。内容については資料をご覧ください。

それから、男女共同参画の関係についてお願いしたいんですが、上田市男女共同参画推進条例ができて、武石の中ではコミュニケーション 21がそれを担っており、行政から丸投げの状態でやっていたんですが、男女共同参画という言葉からもわかりますように、女性だけが担っていても広まっていけないんですよ。「男女共同参画といえば、コミュニケーション 21か。俺には関係ないな」というのが、大方の男性の反応です。それでは、この地域にまるで広がっていかないと思うんです。この活動に関しては、正直、武石地域は、上田市全体の中でみてもかなり遅れていると思います。本庁に男女共同参画課という課が存在する以上は、もう少し武

石地域で男女共同参画について考えられるように進めていただきたいと思います。

(委員)

私もコミュニケーション 21に参加させていただいていますが、男女共同参画についてはぜひ自治会長さんにも協力していただきたいと思います。

(山口課長)

ご存知のとおり、男女共同参画推進条例が制定され、武石はコミュニケーション 21を中心に活動しているわけですが、男性の参加がなく男性会員を探してほしいという意見も会のほうから出ております。

(委員)

私の自治会では、評議員という役職がありますが、今年から女性の方も推薦して入ってもらうということで現時点では1名が1月から入ってもらっています。

(桜井会長)

他にございますか。

(小山副会長)

以上で第4回地域協議会を閉会といたします。